株式会社文理　２０２２年度　改訂新刊等のご案内

【改訂】

「中学英単語+英熟語コンプリートセレクション２８００」（別紙ご参照）

「昇級・昇段式　英単語トレーニング１８００」（別紙ご参照）

「１・２年の重点確認」

「高校入試一問一答式問題集/用語ミニブック」

「中学実力練成テキスト社会」

「中学春期テキスト必修編」

「中学必修スプリング」

2022年度改訂
１・２年の重点確認

BUNRI

BUNRI Co., Ltd.

01 特色・仕様

① 特色

- 中学1・２年の学習事項を**効率よく復習**できる。
- ３年生になる前の**２年生の春**，受験勉強を始める前の**３年生夏～秋**に、**中下位層**の生徒が総復習に使用する。

② 仕様

- 発行点数：国語、数学、社会、理科、英語、計５点（**指導書**あり）
- ページ数：本冊→64P　　解答→16～40P
- 色数：1C
- 単元構成：**「ポイントチェック」＋「確認問題」＋「練習問題」**の3段階構成

③改訂のポイント

- **確認テスト**で定着を確認できる。
- 英語は**基本文音声、巻末リスニング問題**収録。
- もくじに学習日・確認欄を追加。

02　教科別の説明　英語

① 新課程に対応するため，単元の新設や統合をします。

→命令文の単元に**感嘆文**を，文構造（文型）の単元に**第５文型**を追加。

不定詞の応用（It is ～ (for ―) to … / 疑問詞＋不定詞）と**現在完了形**の単元を新設。

② 入試問題は，最新の入試傾向に沿って差し替えます。

→各単元に**英作文**，巻末に**リスニング**・**長文**の入試問題を収録。

リスニングは入試によく出る**出題形式別**に。

長文は入試によく出る**図やイラストを使った問題**や**長めの説明文**を出題。**語数表記**あり。

③ 各単元の基本文に音声を追加しました。

03　教科別の説明　国語

①最新の入試傾向に対応しました

(1)「第15講座　**資料の読み取りと作文**」を追加しました。

→追加講座は最新の入試を取り入れています。

⑵「特別講座　漢字の読み書き」をリニューアルしました。

→過去5年の入試問題を分析。よく出る漢字を掲載しています。

②**映像授業**に対応しました

→映像授業でも使えるよう著作権処理を行っています。

① 新課程に対応しました。

→**素因数分解**を追加。＜新第1講座＞／**近似値・誤差**を削除、**累積度数・累積相対度数**を追加。＜新第13講座＞

→新第14講座**「データの活用」（四分位範囲と箱ひげ図）**を追加新設。

（旧第14・15講座を、新第15講座「融合問題・数学的な考え方」へ統合。）

→「資料の整理」⇒「確率」の順を、「確率」⇒「データの整理」へ変更。

② 「思考力・判断力・表現力」コーナーを新設しました。

→現行版の「独自校入試」コーナーを廃止、「思考力・判断力・表現力」コーナーに差替え。

05　教科別の説明　理科

① 新課程に対応しました。

→項目の学年間移動を行い，各講座の内容を変更しました。

→「化合」の削除など，用語の修正を行いました。

旧版の講座名		変更点
第１講座	根・茎・葉のつくりとはたらき	第８講座と統合
第２講座	花のつくりとはたらき／植物の分類	「第１講座　花のつくりとはたらき／植物の分類」に，教科書に合わせて部分的に変更
―	―	「第２講座　動物の分類」が追加
第３講座	光と音	「第３講座　光」に変更，内容も変更
第４講座	力と圧力	「第４講座　音／力」に変更，内容も変更
第５講座	物質のすがた／気体の性質	部分的に変更
第８講座	動物のからだのつくりとはたらき（１）	「第8講座　細胞／植物のからだのつくりとはたらき」に変更，内容も変更
第９講座	動物のからだのつくりとはたらき（２）／動物の分類	「第9講座　動物のからだのつくりとはたらき」に変更，内容も変更
第１１講座	電流のはたらき	部分的に変更
第１２講座	物質の成り立ちと化学変化	用語の修正にともなう内容変更
第１３講座	化学変化と物質の質量	用語の修正
第１４講座	気象観測／雲	「第１４講座　気象観測と気象要素／雲」に変更，内容も変更
第１５講座	天気の変化	部分的に変更
	まとめのテスト	部分的に変更

※記載のない講座は微修正，または変更なし

①　新教科書の配列にそろえました

→第４講座「世界からみた日本」内の中単元「日本の姿」が
　第１講座「世界のすがた，世界各地のくらし」へ移動
→第１講座の名前を「世界と日本の姿，世界各地のくらし」に変更

②　統計資料を更新しました

2022年度改訂
高校入試 一問一答式 用語問題集

（社会／理科）

BUNRI

BUNRI Co., Ltd.

01 特色・仕様

① 特色

- 高校入試に必須の重要用語を，**一問一答形式**で整理できる。
- 各分野の学習内容を**図や資料と一緒に確認**できるページも充実。
- B6判，**赤シート対応**のミニブックとあわせて使用すると，　より効果的に知識の定着が図れる。

② 仕様

- 判型：B5　色数：1C
- ページ数：【社会】本冊88P，別冊16P　　【理科】本冊72P，別冊16P

③ 改訂のポイント

【社会】　① 教科書を参考にした単元配列に変更。

② 統計資料を更新。

③ 教科書の内容にあわせて，全体的に用語の見直し。

④ 分野ごとではなく、大単元ごとの通し番号にする。→　定期テストの範囲の学習に使いやすい。

⑤ ［１］のような伏せた用語をなくした。→　テンポよく学習できる。

⑥ 2019～2021年の公立入試で出題された用語　→　最頻出★★、頻出★でテキスト内に反映

【理科】　① 学習項目の学年間移動に対応。

② 教科書の内容にあわせて，全体的に用語の見直し。

02　教科別の説明　社会　地理範囲の単元移動

1	世界と日本のすがた	→	1	世界と日本の姿
2	アジア	→	2	人々の生活と環境
3	ヨーロッパ，アフリカ		3	アジア州
4	北アメリカ，南アメリカ，オセアニア		4	ヨーロッパ州，アフリカ州
5	日本のすがた	→	5	北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州
6	九州地方，中国・四国地方，近畿地方		6	身近な地域，日本の姿
7	中部地方，関東地方，東北地方，北海道地方		7	日本の地域的特色
8	日本の人口，産業	→	8	九州地方，中国・四国地方，近畿地方
9	日本の自然，交通	→	9	中部地方，関東地方，東北地方，北海道地方
	図版・資料の確認　地理分野			図版・資料の確認　地理分野
	地理用語さくいん			地理用語さくいん

03　教科別の説明　社会　新規掲載用語

【地理】

対蹠点
地球儀
メルカトル図法
モルワイデ図法
正距方位図法
大津(市)
東北地方
北陸
山陰
鹿児島県
難民
白夜
北大西洋海流
経済格差
メスチーソ
スラム

梅雨
瀬戸内の気候
中央高地の気候〔内陸の気候〕
日本海側の気候
ハブ空港
政令指定都市
濃霧
エコツーリズム

【歴史】

ポリス
白村江の戦い
十字軍
リンカン〔リンカーン〕

【公民】

情報リテラシー
宗教
ダイバーシティ
ユニバーサルデザイン
企業の社会的責任〔CSR〕
非正規雇用
公衆衛生
大きな政府
持続可能な開発目標〔SDGs〕
フェアトレード
マイクロクレジット
米国・メキシコ・カナダ協定〔USMCA〕
3R
パリ協定

※製作途中のため，変更となる場合があります

04　教科別の説明　理科（１年）

※赤字は主な用語の追加・削除・変更（以降同）

＜新学習指導要領の概要＞

（備考のアミフセ）旧課程の当該学年からの削除項目

（備考の二重枠）旧課程の他学年からの移動項目

分野	新学習指導要領の章・単元	備考
生物分野	1　生物の観察と分類の仕方	
	(1) 生物の観察	
	(2) 生物の特徴と分類の仕方	新学習指導要領で新設
	2　生物の体の共通点と相違点	
	(1) 植物の体の共通点と相違点	旧課程「葉・茎・根のつくりと働き」（光合成，呼吸，蒸散，維管束に関連するもの）は２年に移動。
	(2) 動物の体の共通点と相違点	旧課程２年から「動物の仲間」が移動。
		旧課程「プラスチックの性質」は３年に移動。
化学分野	1　光と音	
物理分野	(1) 光の反射・屈折	「光の屈折」の単元では，光の色・プリズムについても学習。
	(2) 凸レンズの働き	
	(3) 音の性質	
	2　力の働き	旧課程３年から「力のつり合い」（２力のつり合い）が移動。
		旧課程「圧力・大気圧」は２年地学分野，「水圧・浮力」は３年物理分野に移動。
地学分野		旧課程３年から「自然の恵みと災害」（地震，火山）が移動。

05　教科別の説明　理科（２年）

＜新学習指導要領の概要＞

（備考のアミフセ）旧課程の当該学年からの削除項目

（備考の二重枠）旧課程の他学年からの移動項目

分野	新学習指導要領の章・単元	備考
生物分野	1　生物と細胞	
	(1)生物と細胞	
	2　植物の体のつくりと働き	
	(1)葉・茎・根のつくりと働き	旧課程１年から「葉・茎・根のつくりと働き」（の大部分）が移動。
	3　動物の体のつくりと働き	
	(1)生命を維持する働き　(2)刺激と反応	
		旧課程「動物の仲間」は１年，「生物の変遷と進化」は３年に移動。
化学分野		【用語追加】「元素」，「元素記号」　【用語削除】「化合」
物理分野		旧課程３年から「放射線の性質と利用」の一部が移動。 （放射線の性質と利用は，真空放電と関連づけながら学習）
地学分野	1　気象観測	
	(1)気象要素	旧課程１年物理分野から「圧力・大気圧」が移動。
	(2)気象観測	
	2　天気の変化	
	(1)霧や雲の発生　(2)前線の通過と天気の変化	
	3　日本の気象	
	(1)日本の天気の特徴　(2)大気の動きと海洋の影響	
	4　自然の恵みと気象災害	
	(1)自然の恵みと気象災害	旧課程３年から「自然の恵みと災害」（気象）が移動。

06　教科別の説明　理科（３年）

＜新学習指導要領の概要＞

（備考のアミフセ）旧課程の当該学年からの削除項目

（備考の二重枠）旧課程の他学年からの移動項目

分野	新学習指導要領の章・単元	備考
生物分野	1　生物の成長と殖え方	
	(1)細胞分裂と生物の成長　(2)生物の殖え方	
	2　遺伝の規則性と遺伝子	
	(1)遺伝の規則性と遺伝子	【用語変更】（旧）優性形質，劣性形質→（新）顕性形質，潜性形質
	3　生物の種類の多様性と進化	
	(1)生物の種類の多様性と進化	旧課程２年から「生物の変遷と進化」が移動。
化学分野		『原子の成り立ちとイオン』の単元では同位体，『化学変化と電池』の単元では金属のイオンのなりやすさやダニエル電池についても学習する。 【用語追加】「同位体」「ダニエル電池」　【用語削除】「イオン式」
物理分野	1　力のつり合いと合成・分解	
	(1)水中の物体に働く力	旧課程１年から「水圧・浮力」が移動。
	(2)力の合成・分解	旧課程「力のつり合い」（２力のつり合い）は１年に移動。
	2　運動の規則性	
	(1)運動の速さと向き　(2)力と運動	
	3　力学的エネルギー	
	(1)仕事とエネルギー　(2)力学的エネルギーの保存	
地学分野		
環境分野		旧課程「自然の恵みと災害」の一部は１・２年に移動。
科学技術分		旧課程１年から「プラスチックの性質」が移動。

2022年度改訂
中学実力練成テキスト　社会

BUNRI

BUNRI Co., Ltd.

01 改訂のポイント

- 学習指導要領改訂に伴い，後半の最初にある**「日本の姿」の単元を前半に移動**（「全」の地理部分はこの変更は行わず現行ママ）。

- 地理・公民部分を中心に**統計資料の更新**。

- 「地理」「歴史」「公民」「全」の**すべての銘柄に、「思考力問題」を追加**する。

  「地理」「歴史」「公民」が４ページ×２回。「全」が４ページ×３回。

※思考力問題…従来の知識に頼らない複合的判断を要する問題。

資料の比較，考察，読み取りの選択解答や長文記述解答，長文選択肢など。

2022年度改訂
中学春期テキスト　必修編

BUNRI

BUNRI Co., Ltd.

01　教科別の説明　国語

■　全作品，ライブ授業対応。

①　中学春期テキスト必修編　国語 新1年

●改訂なし。（表紙のみ変更）

②　中学春期テキスト必修編　国語 新２年

●問題を差し替え。

・ p.11 随筆　光野桃「実りを待つ季節」 →　南木佳士「山を書く」

③　中学春期テキスト必修編　国語 新３年

●問題を差し替え。

・ p.20 随筆　多和田葉子「カタコトのうわごと」 →　長田弘「子どもたちの日本」

02　教科別の説明　数学

■　新学習指導要領に合わせた改訂を行う

① 中学春期テキスト必修編　数学1年

- 第２講座「小学校の数量関係，データの活用」 → 講座名を，現行版の「小学校の数量関係」から変更。
小学校の「データの活用」領域の内容を追加。
- ドリル「小学校の復習①」 → 小学校の「データの活用」領域の内容を追加。
- ドリル「小学校の復習②」 → 小学校の「データの活用」領域の内容を追加。
- 第６講座「四則混合算」 → 中1に移行する「素数・素因数分解」の内容を追加。

② 中学春期テキスト必修編　数学２年

- 第１講座「数と式の計算」 → 中1に移行する「素数・素因数分解」の内容を追加。
- ドリル「数と式の計算～比例と反比例」 → 中1に移行する「素因数分解」の内容を追加。
- 第５講座「データの活用」 → 講座名を，現行版の「資料の整理」から変更。
（講座の内容は既に改訂済みで，変更はなし）

③ 中学春期テキスト必修編　数学３年

→基本的に現行版を踏襲し，特段の改訂や修正はなし。

03　教科別の説明　社会

① 中学春期テキスト必修編　社会1年

- 新教科書との内容照合や中学歴史への移行をスムーズにするための用語等の変更（「大和朝廷→大和政権」），資料更新を行う。

② 中学春期テキスト必修編　社会２年

- 新教科書との内容照合による用語等の変更（「温帯湿潤気候→温暖湿潤気候」など），資料更新を行う。

③ 中学春期テキスト必修編　社会３年

- 新教科書との照合による用語等の変更（「温帯湿潤気候→温暖湿潤気候」,「曲亭（滝沢）馬琴など），資料更新を行う。

04　教科別の説明　理科

■　新学習指導要領に合わせた改訂を行う

① 中学春期テキスト必修編　理科新1年

→　大きな変更はなし。設問文や解説の内容を一部改善。

②　中学春期テキスト必修編　理科新２年

- 第２講座　→　「セキツイ動物の体温」に関して，新学習指導要領では「恒温動物と変温動物」は発展扱いのため，まとめと演習問題大問３・大問４の一部を変更。
- 第３講座　→　「プラスチックの種類と性質」は３年に移行したため，演習問題４を削除。その影響で，現行版の演習問題５に問題を追加。
- 総合チェック　→　大問２の選択肢アを変更。（顕微鏡による気孔の観察は中２に移行したため）

③ 中学春期テキスト必修編　理科新３年

- 第１講座　→　新学習指導要領での学年間移動に伴い，内容を変更。
- 第２講座　→　新学習指導要領での学年間移動に伴い，「圧力」，「大気圧」の内容を削除（圧力と大気圧は2年地学へ移行のため，この講座の範囲外となる）。一部の図版を変更。
- 第３講座　→　新学習指導要領での学年間移動に伴い，内容を変更。
- 第４講座　→　一部の用語の変更（「化合」の削除など）。
- 第５講座　→　一部の問題のさしかえ，図版の変更。
- １年の復習　→　新学習指導要領での学年間移動に伴い，一部の問題をさしかえ。
- ２年の復習　→　新学習指導要領での学年間移動に伴い，一部の問題をさしかえ。
- 総合チェック　→　新学習指導要領での学年間移動に伴い，問題の順番を変更。

05　教科別の説明　英語

■　現行版からの流用はあるものの，全体的改訂。新学習指導要領に合わせた単元配列とする。

① **中学春期テキスト必修編　英語新１年**

→改訂なし（表紙のみ変更）

② **中学春期テキスト必修編　英語新２年**

③ **中学春期テキスト必修編　英語新３年**

- 学年進級前に復習と予習ができる構成とし，前学年で学習した重要単語や重要表現の定着も図る。
  また，最近では，リスニングも重視され，高校入試や定期テストなどでも扱われるようになったことも踏まえ，
  以下の改訂を行う。
  - 「基本問題」の前に「確認問題」を新設し，段階的に難度が上る構成にする。
  - リスニングページを新設（2ページ構成で巻末に収録）。各講座の基本文や読解問題を音声対応。
  - 「重要単語・重要表現　演習編」ページを新設（2ページ構成で巻末に収録）。
    前学年の「重要単語・重要表現」で扱った単語や表現を演習問題形式で確認するページとする。